

## 平成24年度第5回指定管理者選定評価委員会会議概要

- 1 対象施設 青森市西部市民センター
- 2 開催日時 平成25年2月28日(木) 13:55~15:00
- 3 開催場所 青森市西部市民センター
- 4 出席者
  - (1) 選定評価委員 委員長 工藤 清泰(市長公室理事)  
副委員長 鈴木 裕司(総務部次長)  
委員 岩船 彰(青森中央学院大学教授)  
委員 鈴木 彰夫(東北税理士会青森支部税理士)
  - (2) 制度所管課(事務局) 市民政策課 主幹 福島 清裕  
主事 田中 浩司
  - (3) 施設所管課 中央市民センター 副参事 井上 悦子  
主幹 白取 範泰
  - (4) 指定管理者 青森市西部市民センター管理運営協議会  
管理責任者 石山 米男  
熊谷 育子  
下山 昭男
- 5 議題 委員会によるモニタリング調査
- 6 会議概要

施設所管課より、所管課の事業報告書等評価結果、モニタリング評価結果に基づき、施設の管理運営状況と所管課の評価内容を説明した。説明の後にヒアリングを行い、ヒアリング終了後、施設内を視察した。

### (1) 主な質疑内容

委員：内部研修はどういう形で行っていますか。

指定管理者：センターの中にある7つのコーナーの職員が月初めに必ず集まって、定例会を開いております。その中で問題点を出しあって、情報交換をしております。

委員：例えば、接遇の研修とかは何回くらい行っていますか。

指定管理者：回数は今出てきませんが、中央市民センターから案内が来たものについては、ほとんど出席しております。

委員：外部の研修への出席は、全員がローテーションを組んで出席しているのですか。

施設所管課：税務の関係であれば経理担当、社会教育の関する研修であれば事業担当が出席しております。

委員：設備に支障があった場合の対応マニュアルみたいなものは、整備されているのでしょうか。

指定管理者：マニュアルを作成しており、中央市民センターの指導を受けながら対応しております。

委員：管理経費の削減に努めているということですが、具体的にどれくらいですか。

施設所管課：決算額で比べますと、23年度は前年度より約16万円削減されておりますが、その年度で光熱水費が多くかかったりとか、いろいろな要因があるため、金額には変動があります。

委員：23年度はおそらく燃料費が上がったりと大変だったと思いますが、よく努力したということですか。

施設所管課：金額が多ければ良いということではないと思いますが、こちらは事業をきちんと行っておりますし、市民センターまつりなど、町会と一緒にやっている事業がとても多く、事業そのものが充実していますので、大変ご努力いただいたものと思っております。

委員：保守点検や清掃について、その回数は指定管理者の裁量で行っているのですか。

施設所管課：指定管理者が委託する仕様書の中には回数が明記されていますが、市と指定管理者との仕様書には明記されておりません。

委員：市と指定管理者の協定の仕様書になるので、仕様書に明記したほうがいいと思います。

委員：防犯、防災、緊急時のマニュアルは作成していますか。

指定管理者：作成しております。

委員：訓練、研修の内容・回数はどうなってますか。

指定管理者：年1回必ず防災訓練を行っており、館内でも年2回は避難訓練等行っております。

委員：緊急時の連絡体制は、整備されていますか。

指定管理者：整備しております。

委員：訓練を行ったという報告はされていますか。

施設所管課：年2回のモニタリングの際に確認しております。

委員：この施設は避難所に指定されているということですが、一昨年の大震災以降、備蓄などで変わったところはありますか。

施設所管課：市の危機管理課から、備蓄の資機材がどこの市民センターにも配備されました。内容は発電機やその燃料、ストーブなどです。

委員：意見箱を設置して、苦情等の把握体制を整備していますか。

指定管理者：市で設置している市長ポストと、市民センター独自に設置している意見箱の二つあります。市長ポストには意見が入ってますが、センターの意見箱にはほとんど入っておりません。

また、1年に1回以上、利用している各サークルの団体が集まる利用者懇談会を開催しており、そこで意見等を把握しております。

委員：平等利用ということで施設使用申請に際し、抽選会を行っているということですが、それくらい希望が殺到しているのでしょうか。特定の人に偏ったりすることはないですか。

指定管理者：月に1回必ず抽選会を行っております。だいたい50人くらい来ております。抽選の結果として、利用率が高い人はおりますが、公平性は確保されております。

委員：事業の実施回数について、仕様書には市民スクールを年45回以上実施することとなっておりますが、それ以上実施されているということで、努力が感じられますが、逆に多く実施することで問題は発生していますか。

指定管理者：特にありません。

委員：収支決算書について、所管課では適正であったという評価ですが、所管課は帳簿や契約行為の書類などを全部確認した上で評価しているということによろしいですか。

施設所管課：モニタリングの際に必ず帳簿等を全部チェックしております。わからないところがあれば、担当者から聞いて確認しております。